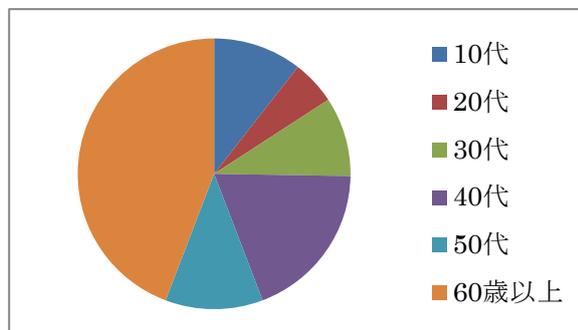


『町外からお越しの方に対する調査』

1 回答者の年齢

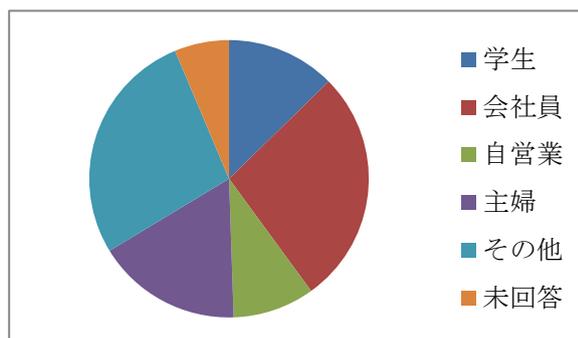
10代	10
20代	5
30代	9
40代	18
50代	11
60歳以上	42



回答者は60歳以上の方が約45%を占める結果となった。次いで40代、50代の順に多く、最少回答数の20代は全体の5%にとどまっている。

2 回答者の職業

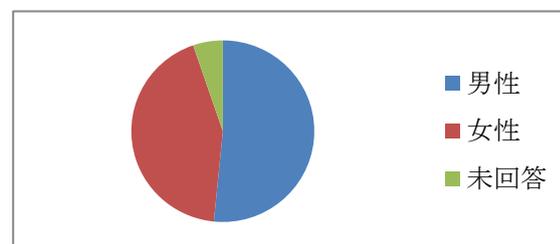
学生	12
会社員	26
自営業	9
主婦	16
その他	26
未回答	6



会社員とその他の回答が多いという結果となった。その他と答えた方には年金生活者が多く、定年退職後の方が多く来町していたことがうかがえる。

3 回答者の性別

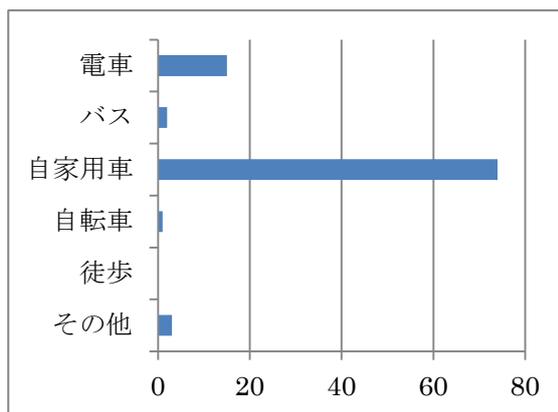
男性	49
女性	41
未回答	5



来町者の男女比は男性の方がやや多かったが、大きく差はなかった。

4 交通手段

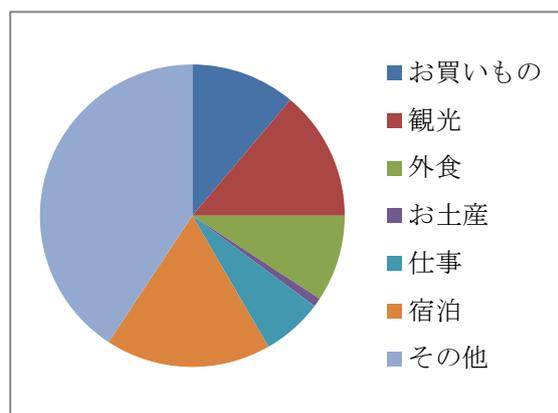
電車	15
バス	2
自家用車	74
自転車	1
徒歩	0
その他	3



自家用車での来町者が約 80%を占める結果となった。上郡町での移動は自家用車が便利であると考えられていることが推測できる。公共交通が不便であると言える。

5 来町の目的（複数回答）

お買いもの	12
観光	15
外食	10
お土産	1
仕事	7
宿泊	19
その他	44



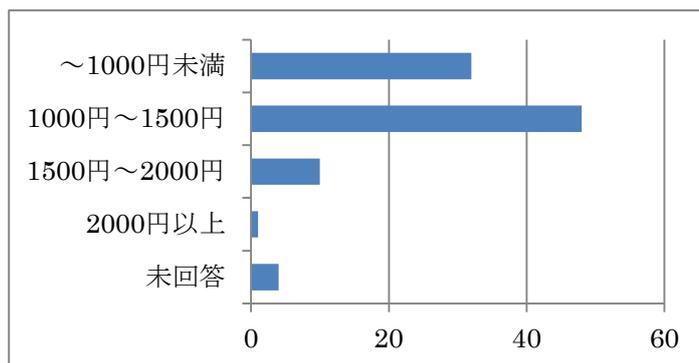
（その他の分類）

歴史大学校受講	12	親戚訪問	1
テニス	7	播磨自然高原別荘	1
圭介検定	3	勾玉作り	1
ゴルフ	3	メガネ直し	1
法事	3	列車乗車	1
知人訪問	2	サーキット走行会	1
カラオケ	1	通院	1
学習	1		

上郡町の歴史に興味のある方が多く来町している結果を受け、観光資源として歴史的財産が重要であるといえる。テニスとの回答は 10 代のみであった。

6 昼食の予算

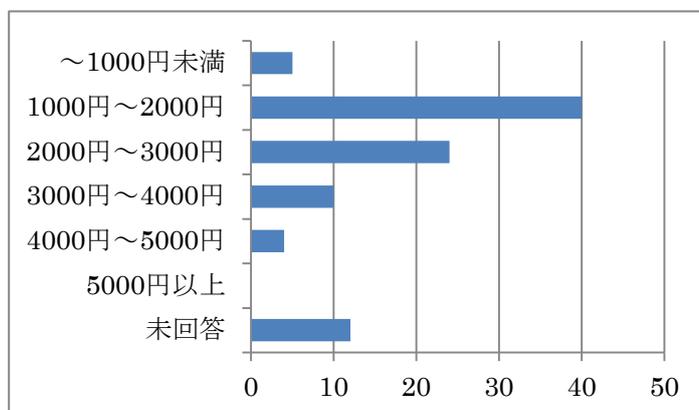
～1000円未満	32
1000円～1500円	48
1500円～2000円	10
2000円以上	1
未回答	4



1000円以上1500円未満が過半数を超える結果となった。1000円未満を加えると、1500円未満が約85%を占める結果であった。1500円以下の料理が望まれる。

7 夕食の予算

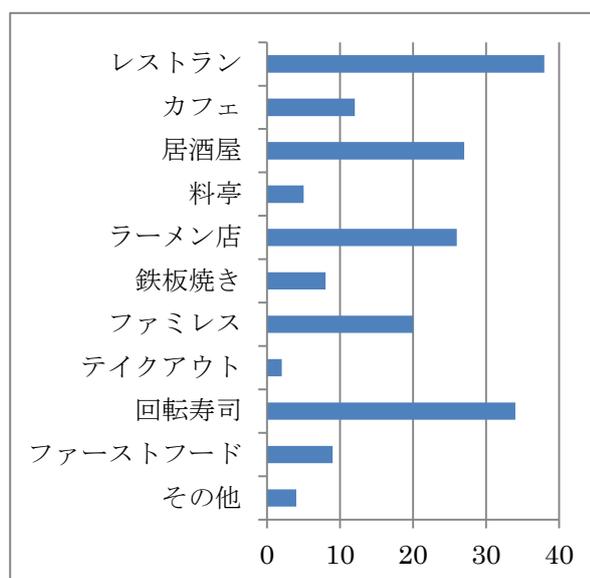
～1000円未満	5
1000円～2000円	40
2000円～3000円	24
3000円～4000円	10
4000円～5000円	4
5000円以上	0
未回答	12



1000円以上2000円未満が約40%、次いで2000円以上3000円未満が約25%という結果であり、3000円未満の方で全体の約70%を占める結果となった。

8 よく行く外食先（複数回答）

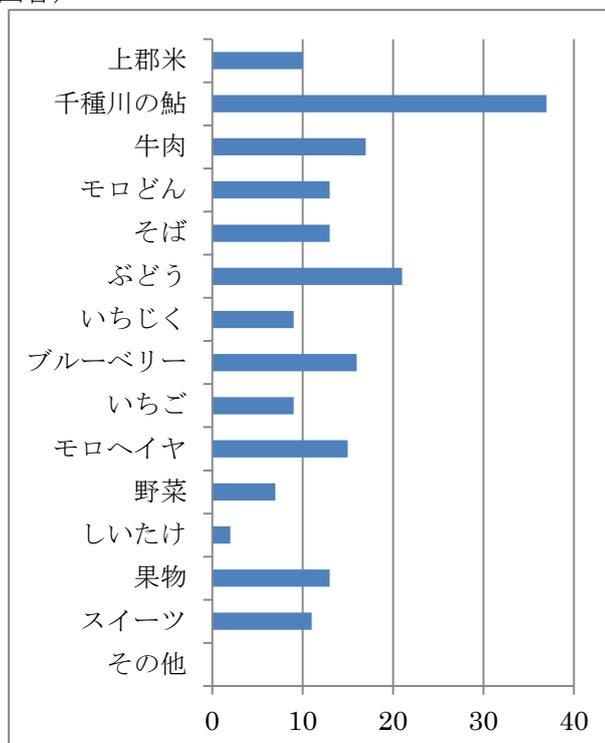
レストラン	38
カフェ	12
居酒屋	27
料亭	5
ラーメン店	26
鉄板焼き	8
ファミレス	20
テイクアウト	2
回転寿司	34
ファーストフード	9
その他	4



レストランが回答者数の40%、回転寿司が回答者数の約35%を占める結果となり、人気の高さがうかがえる。その他の意見のなかには焼肉や中華、焼き鳥という意見があった。

9 食べてみたい上郡の特産品（複数回答）

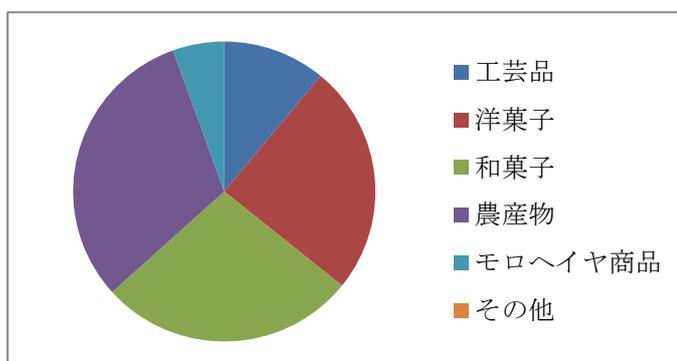
上郡米	10
千種川の鮎	37
牛肉	17
モロどん	13
そば	13
ぶどう	21
いちじく	9
ブルーベリー	16
いちご	9
モロヘイヤ	15
野菜	7
しいたけ	2
果物	13
スイーツ	11
その他	0



鮎、ぶどう、牛肉の順に関心度が高く、特に鮎は回答者の約40%が希望しているという結果となり、「千種川の鮎」に対する関心の高さがうかがえる。また、上郡米を毎年取り寄せているとのコメントが1通あった。千種川の復旧工事も終了し、今後鮎が定着し以前の様な釣り人客が増えれば地域の活性化に繋がる。

10 欲しいお土産（複数回答）

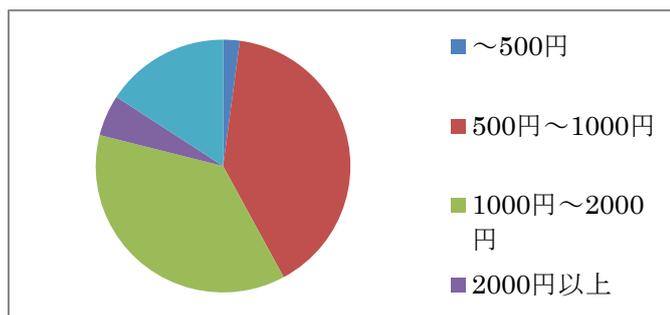
工芸品	12
洋菓子	27
和菓子	30
農産物	34
モロヘイヤ商品	6
その他	0



農産物、和菓子、和菓子の順に希望が多く、モロヘイヤも農産物とすると約40%の人が農産物のお土産を希望している。洋菓子・和菓子等の商品開発の需要が望まれる。

1 1 お土産の予算

～500円	2
500円～1000円	38
1000円～2000円	35
2000円以上	5
未回答	15



500円以上1000円未満と回答した方が40%、次いで1000円以上2000円未満と回答した方が約35%となった。1000円、2000円の価格帯でのセット商品の構成を検討。

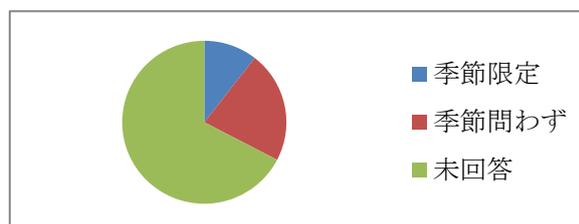
1 2 お土産の提案（どのような商品か）

モロヘイヤを使用した和菓子	3	モロヘイヤ茶漬け	1
鮎・牛肉の佃煮	1	キャラクターグッズ	1
いちじく大福	1	ブルーベリーの飴	1
そばの実	1	野菜	2
ケーキ	1	工芸品	1
モロヘイヤの乾燥みそ汁の具	1	塩味の焼き菓子	1
ラーメン	1	他にない本当においしいもの	1
圭介関連商品	3	鮎の甘露煮	1

モロヘイヤ関連の提案が多く、おみやげとしてのモロヘイヤの定着が感じられる。

1 3 お土産の商品提案（詳細）

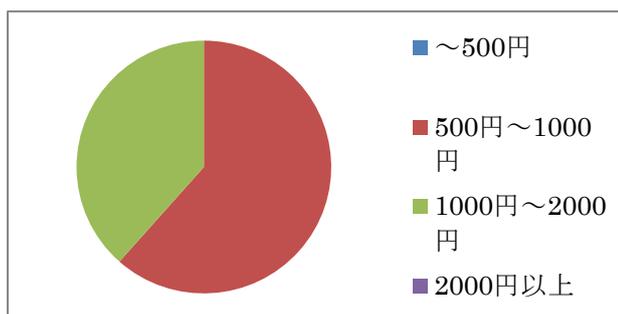
季節限定	10
季節問わず	21
未回答	64



総回答数は約30%であったが、その中の約70%の方が季節を問わない商品を希望しているという結果であった。

1 4 お土産の商品提案（価格帯）

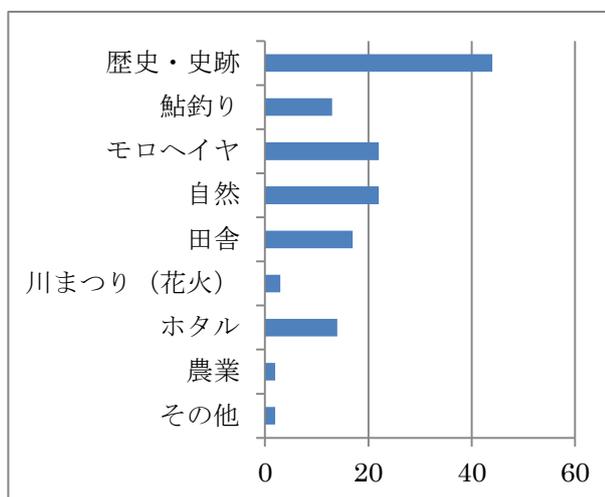
～500 円	0
500 円～1000 円	24
1000 円～2000 円	15
2000 円以上	0



総回答数は約 40%であった。その中の約 60%の方が 500 円以上 1000 円未満の価格帯を希望しているという結果となった。

1 5 上郡と聞いて連想するもの（複数回答）

歴史・史跡	44
鮎釣り	13
モロヘイヤ	22
自然	22
田舎	17
川まつり(花火)	3
ホテル	14
農業	2
その他	2



回答者のうち約 45%の方が歴史・史跡と答えており、ここでも上郡町における歴史・史跡の重要性がうかがえる。次いでモロヘイヤ、自然が挙がっている。

1 6 上郡と聞いて連想する場所（複数回答）

金出地ダム	1	JR 山陽本線・智頭急行	3	駅前	1
白旗城	12	万勝院	2	牡丹寺	1
大鳥圭介	7	ピュアランド山の里	2	法雲寺	1
別荘	1	遺跡	1	青木 GC	1
ゴルフ場	1	光都	1	BG	8
船坂	2	白旗城・商工まつり	1	治水ヒューム管	3
川	6	上郡高校	1	上郡テニスコート	7
野磨駅家跡	3	野桑・金出地	1	赤松円心	2
上郡高校	2	タタラ製鉄跡	1	位置	2

白旗城を12名の方が挙げ、最多となった。10代の回答者の多くがBGや上郡テニスコートを挙げており、スポーツが盛んであることがうかがえる。

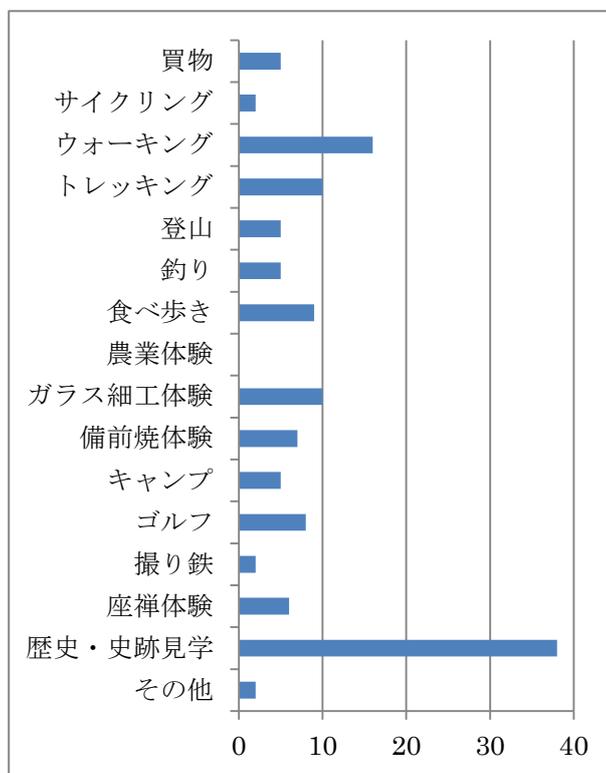
17 「一押し」(複数回答)

ホテル	2	天王山	1
船坂ブドウ	2	山上村	1
大鳥圭介	8	ピュアランド山の里	1
千種川	4	モロどん	1
万勝院裏の道	2	電車	1
BG	1	甲冑作り	1
桜	1	女性がきれい	1
イオンタウン	1	ジュニアテニスクラブ	1
自然	3	古代・中世・近世が同居していること	1
白旗城	3		

歴史・史跡に関する回答が多く、次いで自然にまつわる回答が多かった。

18 やってみたいこと(複数回答)

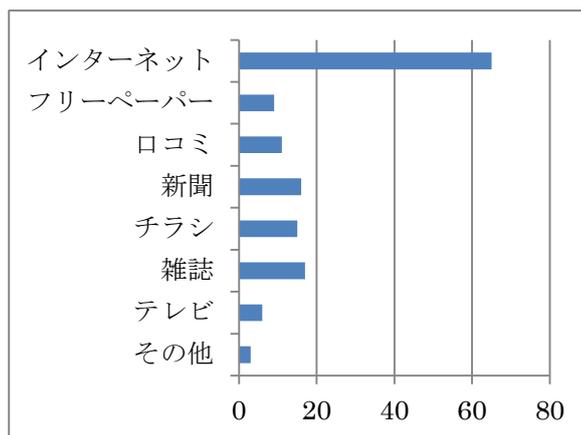
買物	5
サイクリング	2
ウォーキング	16
トレッキング	10
登山	5
釣り	5
食べ歩き	9
農業体験	0
ガラス細工体験	10
備前焼体験	7
キャンプ	5
ゴルフ	8
撮り鉄	2
座禅体験	6
歴史・史跡見学	38
その他	2



歴史・史跡に対する回答が全体の 40%と圧倒的に高く、次いでウォーキング、トレッキングやガラス細工体験と続き、ここでも歴史や史跡への関心の高さがうかがえる。また、その他の回答として BBQ や夜空を眺めたいといった声もあり、豊かな自然を生かして上郡町を楽しみたいと考えている方が多いと考えられる。

1 9 情報収集の方法（複数回答）

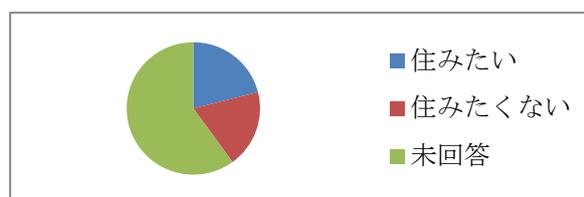
インターネット	65
フリーペーパー	9
ロコミ	11
新聞	16
チラシ	15
雑誌	17
テレビ	6
その他	3



約 70%の方がインターネットを使って情報収集を行っているという結果となった。その他には旅行会社のダイレクトメールやインスタグラムとの記入があった。PR したいものの特性を考慮し、宣伝したいターゲットに向けた適切なアプローチが必要だと考えられる。

2 0 上郡町に住んでみたいか

住みたい	20
住みたくない	18
未回答	57



有効回答数が 40%と少なかったが、結果はあまり差がつかなかった。

2 1 住みたくない理由

交通が不便	7
住居が既に町外にある	6
ニーズがない	1
田舎すぎる	2

交通の不便さと、既に住居を所有しているからという回答が多かった。上郡町の人口増のために交通網の発展が急務であるといえる。

2.2 上郡町に求めるもの

雇用	1	オートキャンプ場	1
商店	3	交通機関の整備	4
PR	2	史跡の整備・保全	4
医療機関	3	観光ガイド	2
老人施設	1	都市化	1
名物	1	大鳥圭介検定の継続	1
観光産業	2	教育機関	1
安心	1	自然保護	2

その他のご意見

- 昨日、初めて宿泊で来ました。上郡町役場前の大鳥像を見ていた時、小学生の男の子2人が元気よくあいさつをしてくれました。とても嬉しかったです。これからもそんなすてきな町でいて下さい
- 野磨駅家跡の建物の復元
- 鮎のフルコース料理が食べたい
- 座禅体験に美味しいお茶やモロどんなどをつけてみては？
- 自然体験できるイベントや施設を作って欲しい。町民の為の川まつりのようなものより、外からの人が来てみたい、テント泊してみたい、ホテルを見たい、お寺で禅体験がしてみたい、登山してみたい…そんな企画をやってほしいです

といった意見があった。